

D subシリーズコネクタは、コンピュータをはじめとした各種電子機器の高密度小型化、機能の高度化に対応した、小型で軽量の高信頼型コネクタとして代表的な製品です。

5種のシェルサイズ(E.A.B.C.D.)と5種の芯数(9, 15, 25, 37, 50)を基本に、ピンタイプとソケットタイプの組合せで構成されます。

結線タイプは、圧着、圧接、半田、基板取付用スルーホール、ラッピングなどの各種が有ります。各種コネクタと付属品の組合せにより、ラック&パネル間の接続の他、パネル対ケーブル、ケーブル対ケーブル、基板対ケーブルなど、多様な接続が出来ます。

D subコネクタには、一般汎用型や電磁障害(EMI)対策型、同軸／信号複合型、高密度多芯型(D02シリーズ)など、使用条件によりご選択いただけける豊富な品種が揃っております。

■用途：コンピュータ、OA機器、通信機器、計測機器、放送機器、音響機器、FA機器、一般民生機器、その他各種電気・電子機器。

## 目 次

概要	2~3
D subコネクタ一覧表	4~11
■圧着型	
D*U/D*C	12~17
D*MA	18~20
■圧接型	
D*SP	21~27
■半田型	
D*/D*-N/D*-UL	28~29
D*M	30~35
■同軸／信号複合型	
D*ML	36~41
■基板実装型	
D*LC	44~47
D*-A-N/D*-J4	48~49
D*T/D*-T-N	50
D*-J4-2	51
D*U	52
■ラッピング/D*-R	
	53
■EMI対策型	
D*-F-N/D*U-F	57
D*-AF-N/D*LC	58
D*SP-F	59
D*-F-T-N	59
ジャンクションシェル	60
嵌合固定台	61
■EMI対策型フライトコア付き	
D*LC-F	62~65
■高密度多芯型	
D02	66~73
D02-M15	74~79
付属品	80~89
D subコネクタの取付方法	90
基板取付穴寸法	91
コネクタの結線と組立	92~95

本資料の記載内容は、予告なしに変更する事がありますので、御用命の際は弊社営業部門に御確認下さい。

## 小型・高信頼角型コネクタ

# D sub SERIES



### ■ご注意

電気用品安全法の適合品をお求めの場合は、電気用品安全法で定める基準を満たした認証品をお選び下さい。認証品については弊社販売窓口までお問い合わせ下さい。